

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
井友港運株式会社	代表取締役社長	徳富 信	福岡県北九州市	港湾運送事業	https://www.mitsui-soko.com/company/group/msc/business/mcsy

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新:	2019.9.11
-------	-----------

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	取引先より作業の効率化及び合理化について要請があった場合は真摯に協議に応じると共に自らも積極的に提案します。
2	D	①	荷役作業時の安全対策	荷役作業を行う場合、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順の明示、安全通路の確保、足場の設置等の対策を講じ、事故が発生した場合は緊急連絡網に従い「報告・連絡・相談」を速やかに行うと共に損害賠償責任の明確化を図ります。
3	D	②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した場合やその発生が予想される際には、無理な作業や手配を行いません。また、従業員の安全を確保するため、作業の中止・中断等が必要かどうかを判断し取引先に連絡します。
4	F	①	人材の採用と育成	迅速且つ正確な通関手続きを可能とする為に通関士の採用/育成を図ります。
5	F	②	環境配慮・低燃費型荷役機器の導入	排ガス規制や低燃費に配慮した荷役機器の導入を図ります。

PR欄
